



## 大熊町住民意向調査の実施について

本日、大熊町の住民を対象とした原発事故による避難者等に対する住民意向調査を、大熊町、福島県及び復興庁の共催で開始します。

なお、住民意向調査は、8月に実施した葛尾村に続き2団体目となります。

### 事業概要

- (1) 実施主体：大熊町、福島県及び復興庁
- (2) 調査対象：全世帯主（約 5,400 世帯）
- (3) 調査方法：郵送によるアンケート方式
- (4) 実施期間：平成 24 年 9 月 7 日～9 月 24 日
- (5) 主な調査項目
  - 現在の状況
    - ・避難先の居住形態
    - ・雇用の状況
    - ・避難生活で困っていること（医療、介護・福祉、教育等）
  - 将来の意向
    - ・帰還の意思の有無
    - ・今後の居住地、居住形態の希望
    - ・「町外コミュニティ」への居住意思の有無
    - ・「町外コミュニティ」への移転に当たって優先する事項
    - ・「町外コミュニティ」において望む行政サービス、施設等
    - ・移転先での支援の要望 など
- (6) 結果の公表：10 月中を目途に公表予定

※ 今般の大熊町の調査票については、町と綿密な調整を重ねて作成しており、特に町外コミュニティに焦点を当てた内容としています。

本件連絡先

（原子力災害復興班）担当：佐藤、伊藤、河原、中島  
電話：03-5545-7369(直通)